

理事長あいさつ

■ 会員拡大と事業拡大を目指して

理事長 前田 敏宏



会員の皆さまには日頃よりシルバー人材センターの事業運営にご理解とご協力頂きまして有難うございます。

7月、8月連日の猛暑で、各会員さまも熱中症対策に苦労されての就業と思います。今後も屋外作業の就業時には、熱中症にも充分注意し無理をせず、休憩と水分の補給を度々取りながら就業して頂きますようお願い致します。

今期に入っての受注契約状況（請負・派遣込み、4月～7月）は、56,382千円で、前年同期比0.9%増（前年同期比実績55,863千円）となり、この状況を今期も保っていきたく思いますので、役職員および会員の皆さまのご協力をよろしくお願い致します。

また、7月末での会員数は306人で、昨年度末295人より11人増加していますが、年度末には30人前後の退会者がありましたので、お知り合いの方々にお声がけいただくなど会員拡大にもご協力を重ねてお願い致します。新型コロナウ

イルス感染症も5類への移行から4か月になり、社会経済活動もコロナ前に戻りつつあります。シルバー事業の会員研修、管外研修、シルバーさろん、各種の教室、女性の会等もコロナ前以上に盛り上げたいと思っています。そして今年度予定の設立20周年記念事業も11月16日に開催を予定しています。

今後も高齢者が年齢にかかわらず活躍し続けることができる「生涯現役社会」を実現するためシルバー人材センターは「自主・自立・共働・共助」という理念の下、地域の日常生活に密着した就業機会を会員皆様方へ提供するなどで、高齢者の「居場所」づくり、「生きがい」の充実と社会参加を目指し、事業展開を進めることにより、地域社会の活性化と医療費や介護費・介護給付費の削減に寄与しています。

これからも国及び地方自治体の施策地域ニーズに対応した方策を重点的に取り組んで参ります。

会員の皆さまには、今後も新型コロナウイルス感染症拡大防止に適切な対応に気をつけながら日常の体調管理にも十分気をつけて日々過ごしていただきますようお願いいたします。

理事会等のうごき

令和5年度 第3回理事会 令和5年8月28日（月）

第10号議案 公益社団法人精華町シルバー人材センター表彰規程の一部改正について
（会員表彰規程について登録期間20年を追加しました。）

第11号議案 令和5年度第1次収支補正予算について
全議案を可決しました。

表紙のひとこと



けいはんな記念公園水景園の永谷池周辺で見ることができる鳥に「カワセミ」がいます。今年の5月にも観月橋の上から紅葉谷を見下ろし歩いていると鮮やかな翡翠色の物体が枝に…、よく見るとカワセミでした。よく見ないと気付かないほどの距離でしたが小さな物体はカワセミでした。なかなか出会えない鳥ですが見つけるとワクワクします。表紙のカワセミは煤谷川で出会いました。対岸の枝に静かにとまっていました。一羽を追いかけパチリパチリと撮っていましたら近くにもう一羽いました。この辺りにつがいでいるようなこととお聞きしていましたのでその鳥かと思います。雌は下くちばしが赤く、雄は赤い部分が無いという事ですので左が雌です。山田川で見かけたときは、水面に飛び込み魚をくわえて石の上にとまり、魚を呑み込む様子を動画で撮影したことがありました。水面1mぐらいのところをスーと飛んでいきますので、土堤を歩くときはそのつもりで見ていると出会うと思います。羽色が鮮やかで、翡翠のような体色から飛ぶ宝石ともいわれ、とても人気のある鳥です。

※くちばしは体の割りに長く、魚取りにすぐれた鳥、全長17cm、「チーッ」と細く鋭く鳴く。

撮影場所：煤谷川（精華町菱田大谷口）、撮影日：2022/3/14